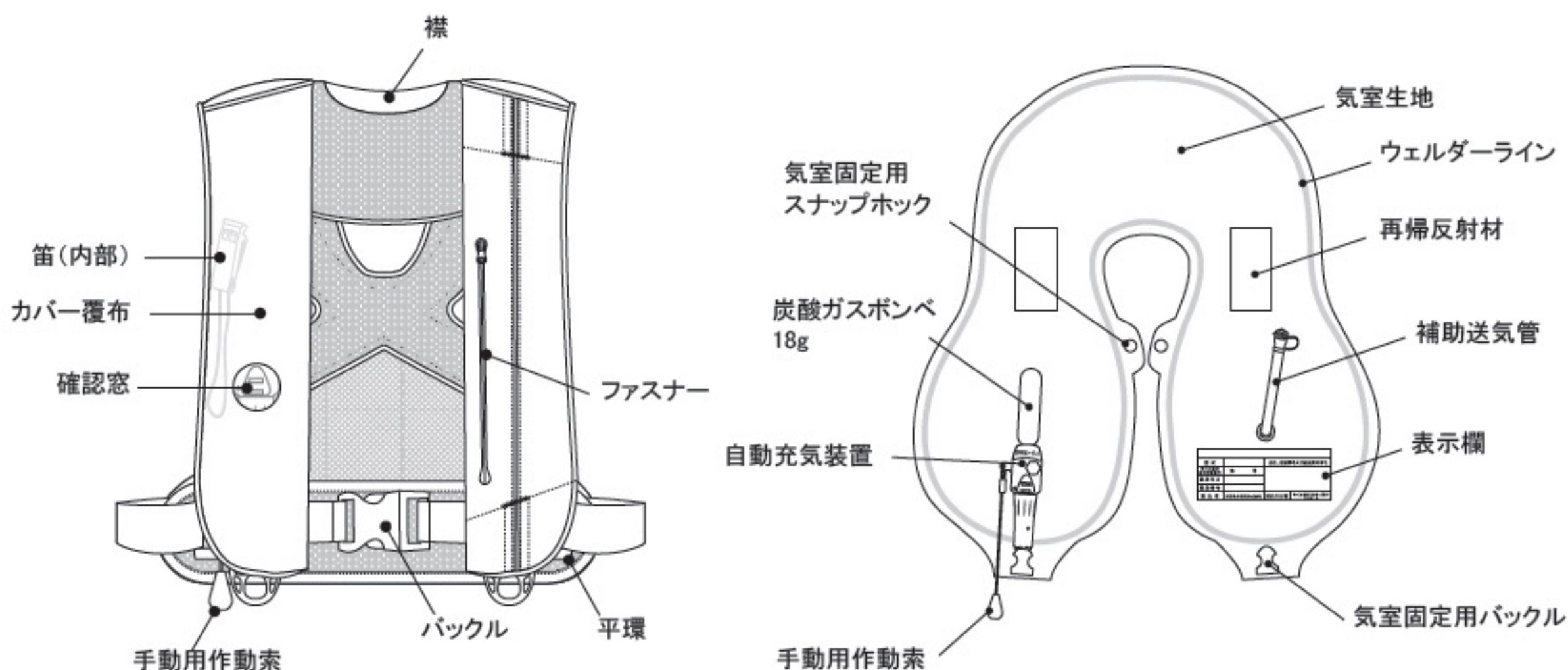


1. 商品の概要と構造

当製品、小型船舶用救命胴衣は、落水した時に水を感じし自動的に膨脹し、水面上に頭部を浮かせるものです。手動用作用索を引き、手動で膨脹させることもできます。

・気室が膨脹した時の浮力は、12.7kg/(初期浮力)です。



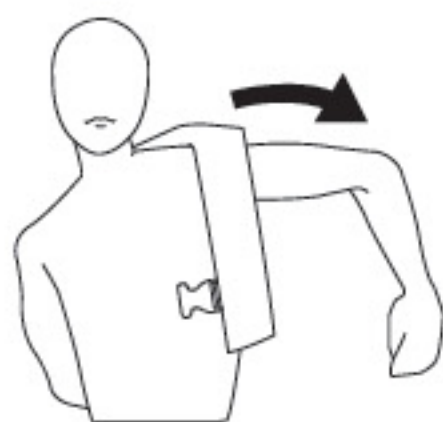
2. 着用方法



警告 気室を破損させる恐れのあるもの(ブローチ・ボールペン・安全ピン等)は膨脹式救命胴衣を着用する前に衣服から取り外してください。

この製品は外衣として着用してください。着衣の下に着用しますと、膨脹時に胸や腹を圧迫して呼吸ができなくなる恐れがあります。

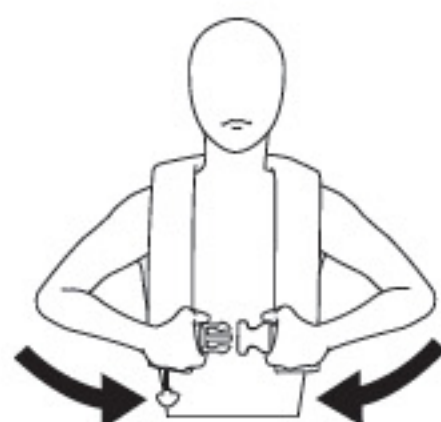
この製品の推奨ウエストサイズは70cm～100cmです。体形に合わせて正しく着用してください。正しく着用されていないと、安定した浮遊姿勢を得られない可能性があります。



①左腕を通します



②右腕を通します



③バックルを閉めます



④体にフィットするように背面のウエストベルトを外側に引っ張ります

3. 作動方法

当製品は、手動膨脹と自動膨脹2つの方法により膨脹します。

▪手動膨脹

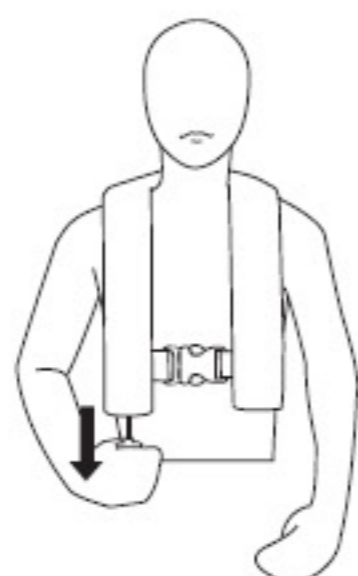
救命胴衣の右側に出ている手動用作用索を強く引くことにより膨脹させます。

▪自動膨脹

落水した時、自動充気装置のカートリッジが水に反応し作動することで、炭酸ガスボンベから気室に炭酸ガスが充填され自動的に膨脹します。万が一作動しない場合には手動膨脹させてください。

警告 自動膨脹で使用しても水と反応出来ない場合、たとえば浮遊物につかまってセンサーが水没しない状態、ウェダーや合羽が充気装置との接触を妨げている状態では作動、膨脹しません。

炭酸ガスボンベによる膨脹



手動用作用索を下方向に強く引っ張ります

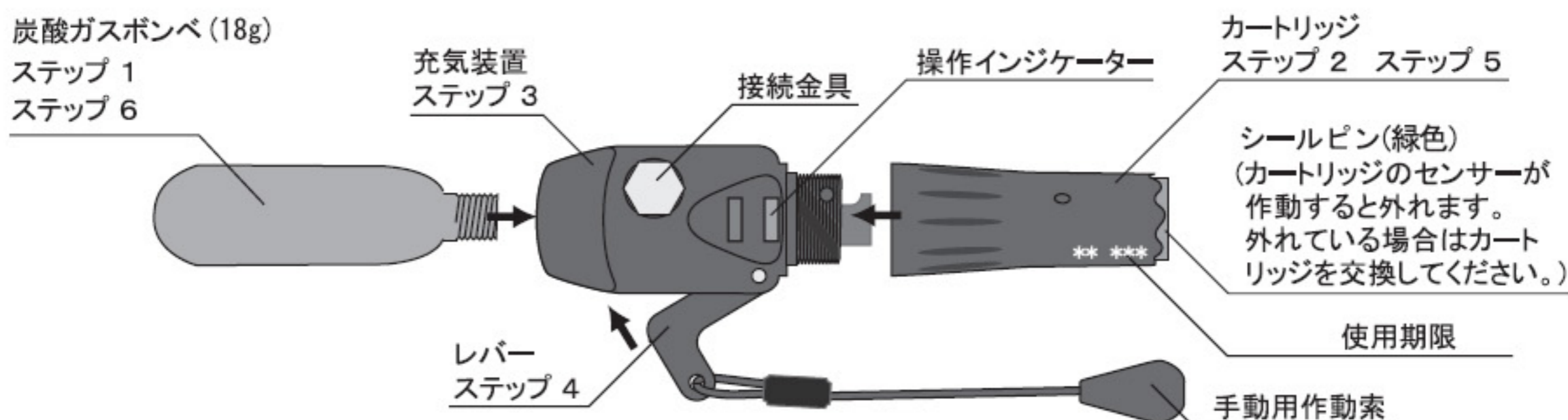
呼気による膨脹



補助送気管に吹き込みます

4. ボンベキットの交換方法

UML 社 MK5ci自動充気装置



取り替え手順 (図を参照にしてください)

- ステップ1: 使用済みの炭酸ガスボンベを外します。
- ステップ2: 使用済み又は期限切れのカートリッジを外します。
(使用環境、保管状態により使用期限が前後する可能性がありますので、お買い上げから1年を目安に交換する事をお勧めします。)
- ステップ3: 充気装置全体をよく乾燥させてください。水分が残っていると誤作動の原因になります。
- ステップ4: 充気装置の手動用作用索のレバーを元の位置に戻してください。
- ステップ5: 新しいカートリッジを取り付けてください。
- ステップ6: 新しい炭酸ガスボンベを取り付け部に差込み、先端が取り付け部の底部に達するまで時計回りに軽く回してください。先端部が底部に達しましたら約90度の角度まで増し締めしてください。ボンベとカートリッジが正しく装着された場合に限り、2つの操作インジケータは緑色になります。それ以外の場合は使用を中止し、部品を交換してください。

*ボンベキット交換の際には、[高階救命器具製 18UML MK5ci] か、弊社のJ30575 スペアボンベキットをお使いください。(別売)